

LANDSCAPE SYMPOSIUM

ランドスケープシンポジウムの開催のご案内

ランドスケープシンポジウム

LA 職能の今日と明日

～国際化からグローバル化へ～

2014.12.13 SAT. 13:30-17:00

主催

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU)
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会 (CLA)
国際ランドスケープアーキテクト連盟日本 (IFLA Japan)
日本ランドスケープフォーラム (JLF)

後援

IFPRA ジャパン (IFPRA)
一般財団法人日本造園修景協会 (JSLA)

LANDSCAPE SYMPOSIUM

ランドスケープシンポジウムの開催のご案内

L A 職能の今日と明日 —国際化からグローバル化へ—

目的と趣旨

本シンポジウムは、ランドスケープアーキテクトの職能の「現在と将来」を国際化からグローバル化への流れの中で考える機会としたいと考えております。

ここでは国際化を国内問題だけでなく門戸を海外に開くことと認識し、グローバル化を世界あるいは地球社会を視野に入れることと区別して理解してみたいと思い、国際化とグローバル化を分けて考えることも一つのアプローチであると考えます。

前者を国と国の間の関係でとらえ、後者を地球全体の関係として捉えるなら、国際化は二国間でも成り立ちますが、グローバル化は全地球的關係としてみることで価値が見いだせることであると言えます。

あらゆるところ、あらゆる場面でひたすら分化の道をたどってきたこれまでの100年間、それは職能についても言えることであります。さまざまな職能において、統合こそ本流であることを意識した行動が昨今見られるようになってきました。

ランドスケープ職能を国際化からグローバル化の視野の中で考えるとどのようになるのか。これについて話題を提供し、クリエイティブな討論し一定の成果を得たいと考えております。

タイムスケジュール

開会の挨拶	開会の挨拶 ■ 蓑茂寿太郎 (JLAU 会長)
話題 1	国際組織の新しい動きと職能像 ■ 三谷康彦 (IFLA Japan 代表) ■ コメンテーター 田代順孝 (IFPRA 日本代表)
話題 2	グローバル社会における人的ネットワークと大学力への期待 ■ 戸田芳樹 (日本ランドスケープフォーラム) ■ コメンテーター 阿部伸太 (IFLA Japan 理事)
話題 3	知識基盤型社会とランドスケープ職能 ■ 蓑茂寿太郎 (JLAU 会長) ■ コメンテーター 福岡孝則 (IFLA Japan 常任理事)
総合討論	総合討論 ■ コーディネーター 高野文彰 (IFLA Japan 会長) ■ サブ 高橋靖一郎 (JLAU 事務局長) ■ パネラー 大橋鎬志、金清典広、徳永哲、戸田知佐、西山秀俊、平賀達也、三浦薫徳
総括	
閉会の挨拶	閉会の挨拶 ■ 枝吉茂種 (CLA 会長)

日時

2014年12月13日 [土]
13:30~17:00 ※受付 13:00~
懇親会: 17:20 ~ 19:00 (会費制)

会場

コトブキD.Iセンター

定員

150名

参加費

主催、後援団体会員	無料
一般	2,000 円
学生	無料

懇親会

主催、後援団体会員	3,000 円
一般	3,000 円
学生	500 円

申込

メール: jimukyoku@jlau.or.jp

12/5
申込締切

※参加者名、参加人数、ご所属、ご連絡先、メールアドレスの明記のうえ上記アドレスまでお申込みください。



東京都港区浜松町1丁目14番5号

JR 浜松町駅北口より徒歩3分
都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 B1 出口下車 徒歩3分
※線路沿いの道を新橋方面へお進み下さい